

## ～河川情報基礎研修会(所内研修)を行いました～

令和7年7月25日（金）に、職員の基礎知識、技術力向上のため、河川情報基礎研修会（所内研修）を開催しました。

本研修は、北部土木事務所東海林総括技術次長が講師となり、「水位情報の活用方法」や「ホットラインとは」等に河川の基礎知識に関する講義をしていただきました。

災害は予測不可能なため、日々危機管理の意識を持って業務に取り組み、正確な情報や知識を提供していかなければならないことを改めて認識しました。

- 1.開催月日 令和7年7月25日（金）13時10分～14時30分まで
- 2.場 所 大崎合同庁舎 5階 502会議室
- 3.内 容
  1. みやぎの河川の特徴  
低平地の面積が多く、雨水排水が困難な地域である。
  2. 水防警戒河川・水位周知河川とは？  
県管理の水防警戒河川は40河川、水位周知河川は38河川ある。
  3. 洪水浸水想定区域を知ろう  
浸水する可能性がある区域を示したものを洪水区域想定区域と呼ぶ。
  4. 河川情報とはどうやってみるの？  
宮城県河川流域システム（MIRAI）や宮城県砂防総合情報システム（MIDSKI）は自宅でも情報収集が可能である。
  5. 流域治水とは？  
流域全体のあらゆる関係者が協働して、水害対策を行うこと。
- 4.参加者 17名

講義状況



明日につなぐ×ミヤギの未来  
宮城県土木部

宮城県北部土木事務所 企画担当員

〒989-6117 大崎市古川旭四丁目1-1

☎0229-91-0748 FAX 0229-22-5260

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-dbk/>